

京都産業大学の

課題解決型授業「企業連携A I－P B L (※)」に協力！

京都銀行（頭取 安井 幹也）は、A I・データの利活用や新しいデジタル技術を積極的に活用し、組織全体のD Xを推進するとともに、地域社会の課題解決にも積極的に取り組んでおります。今般、京都産業大学情報理工学部にて2027年度より開講される「企業連携A I－P B L」に協力しますのでお知らせいたします。

本授業はA Iを活用して適切かつ効率的に課題解決を進める能力・スキルの習得を目指すもので、A I活用に積極的な企業や団体と連携し、社会・地域・企業の課題解決に取り組む授業です。

当行は学生に取り組む課題を提供し、一部内容については行員を講師として派遣いたします。本授業を通じて、社会で活躍できるソーシャルイノベータの育成をサポートします。

当行は、引き続き産学連携を進め、地域の社会課題の解決に取り組んでまいります。

(※) P B L … 課題(問題) 解決型学習 (Project (Problem) -Based Learning)

答えが明確に定まっていない課題に対し、生徒が自ら問題を発見し、調査・分析・議論を重ねて解決策を導き出す能動的な学習方法

記

授業概要（予定）

授業名	企業連携A I－P B L
開講時期	2027年度秋学期
授業内容	1. ガイダンス 2. A I 導入講座 3. 協力企業の紹介、提供課題の説明 4. P B L 実施 5. まとめ
講師	一部内容については当行から派遣

以 上